



裾野市議会議員

か も ひろ み
賀 茂 博 美



発行: かも博美後援会
裾野市伊豆島田 230-4
TEL・FAX: 993-1876

《 ご挨拶 》

師走の候、日頃より大変お世話になっております。早いもので今年も残りわずかとなりました。皆さんにとってこの一年はどのような年でしたか？ 今年には熊本での大地震、オバマ大統領の広島訪問、英国民投票での EU 離脱、東京都知事選での女性知事誕生、リオ五輪の開催、米大統領選でのトランプ氏の勝利、韓国朴大統領の辞任表明等々、国内国外で様々なニュースがありました。

裾野市では、消防行政の広域化の開始、斎場も長泉町との共同整備方針の決定、さらに 9 月には官製談合による職員逮捕という衝撃的な事件があり、議会でも様々な出来事がありました。一年間を振り返り、反省と改善を次に繋げていきたいと思っております。



総務委員長に就任

これまで、厚生文教委員長、議会だより編集委員長、議会改革特別委員会委員長を経験させていただきましたが、総務委員会は、市の根幹を掌る企画部、総務部、環境市民部等、市政運営の中心を所管する委員会となります。



今まで以上に重責を担うこととなりましたが、精一杯取り組んでいきたいと思っております。

議長不信任決議（9月）／議長辞職勧告決議（12月）可決

9月定例会の最終日、12月定例会の最終日に、議長に対する決議が可決されましたが、いずれも法的拘束力はなく、二見議長は議長職を続投することを宣言されました。

【これまでの経緯】

- 2015. 6月～8月 議会改革特別委員会にて“正副議長選考に関する決定事項”の決定
- 2016. 6月 議長が『正副議長選考委員会』を設置 ※9月までに5回の会議を開催
- 9月定例会 議長は辞任せず、議長職を続投する旨を表明
⇒議長不信任決議（賛成 18 人/反対 2 人）
- 12月定例会 ⇒議長辞職勧告決議（賛成 15 人/反対 2 人/棄権 2 人）

議長の任期は・・・地方自治法では議員の任期とされています。ただし、裾野市議会の“申し合わせ”で『任期は2年、再選は妨げない』とされています。

私は9月定例会では、議会改革特別委員長として議会改革を推進してきた立場として、不信任決議に『賛成』しました。しかし、この3ヶ月間、議会の雰囲気は良いものではなく、議会として早急に対応すべき事項についても着手できていないように感じています。

現在の法の下では、議長は自ら辞職する意思を表明しない限り、議会がどのような決議をしようとも辞職させることはできません。12月の決議も議長は辞職の意思はない中での決議でした。議長が議会ルールを厳守しないことは大きな問題ですが、議会、議員として、裾野市そして市民のために、もっと考えることがあるのではないか！という思いで、この12月定例会の決議には棄権という立場をとらせていただきました。しかし、改善対応は必要と考えています。



9月定例会 かも博美の代表質問



トップセールスによる要望活動の成果は？

昨今の都市間競争に対応していくためには、何よりもトップセールスが必要と考えています。これまでの市長の要望活動の成果を伺いました。

- Q. 市長就任後より実施した要望活動は？
A. 県知事、教育長、県議会議長を直接訪問し要望活動を行ってきた。
今後も引き続き要望活動を実施していきたい。

9月定例会閉会后、静岡県知事を訪問し、以下10件について要望したとのことです。



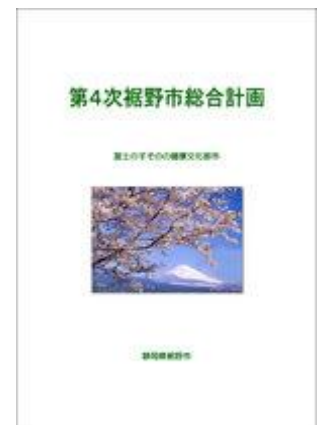
- 『まち』 1. 道路整備関係
○広域幹線道路(仮称)神山・深良線の整備への支援
○県道337号仙石原新田線の整備
○橋梁・道路ストックに関する補助金交付制度の継続
- 『ひと』 1. 教育関係
○特別支援員等の配置支援および補助金制度創設並びに教育資質向上事業への支援
2. 子育て支援関係
○子ども医療費助成事業補助金交付制度の拡充
○国基準を上回る保育所保育料軽減に対する県支援
○子育て団体等への財政支援
- 『しごと』 1. 土地利用関係
○都市的土地利用の円滑な推進のための農地調整
2. 子育て支援関係
○事業所内保育制度への財政支援
○保育士確保のための待遇改善



裾野市総合計画の基本計画を市長任期の4年へ

まちの方向性を示す総合計画は、これまで地方自治法において策定が義務付けられていましたが、平成23年の一部改正により、その策定は市町村の独自の判断に委ねられることとなり、地域の独自色を反映できるものとなりました。基本計画は5年で見直しが行われていますが、市長マニフェストを反映するには、ズレが生じてしまいます。

- Q. 現在5年で計画している基本計画を市長任期の4年とし、スピーディーな施策展開を図っては？
A. 市民の意見を反映させるには2年ほどかかり、現実的ではないが、実施している市町の情報収集にも努める。



その他、『行政組織改編の評価および今後について』、『人づくりを進める教育施策の方針について』および『下水道事業の今後について』質問させていただきました。



官製談合再発防止特別員会の設置

今年 9 月に、市建設管理課長が、市発注工事の予定価格を業者に漏らしたとして、官製談合防止法違反の疑いで逮捕されました。また、情報を得て工事を落札したなどとして、公契約関係競売入札妨害と談合の疑いで市内の建設業者も逮捕、市役所庁舎も家宅捜索が行われる事態となりました。

裾野市では市職員の不祥事を根絶するため、「コンプライアンス推進本部」を設置し再発防止に取り組みを始めました。

裾野市議会においても、入札制度についての調査を行う特別委員会を議会の決議により設置しました。私は特別委員会委員となりましたので、二度とこのような不祥事が起きないように、しっかりと調査を行いたいと思います。



議会改革特別委員会 中間報告

裾野市議会では平成 25 年 4 月 1 日に裾野市議会基本条例が施行されました。

その後、平成 26 年 10 月には裾野市議会の改選が行われました。議会として、引き続き、「議会改革」について調査・検討を進める必要があるとの思いがあり、平成 26 年 12 月議会にて、21 名の全議員が委員とした議会改革特別委員会を設置する決議が全員一致で可決されました。



議会改革特別委員会の様子

この度、特別委員会の委員長として 2 年の任期が終了いたしました。

全議員が委員としての話し合いは難航する事もありましたが、一般質問の実施方法の変更、費用弁償の運用方法などの再確認、予算決算委員会の設置について決定することができました。



どうなる議員定数？

【背景】

平成 25 年度区長連合会から提出された議員定数の削減について、改選後に検討するとの回答をしているため、早急に結論を出すべき課題である。

また、削減ありきではなく、議会の果たす役割・市民の望む議会について研究し、多面的な議論を通じ、決定する必要があるのではないか。



継続検討

検討に必要なデータ、情報等の収集はほぼ完了しています。

今後は、議会のあり方、役割の議論と、データの分析結果を踏まえて、議員定数を定めるための協議、検討が必要である。

なお、遅くとも市議会改選 1 年前までに結論を出すことで合意しました。

会派 歩志の会

政務活動費の使い方

全国的にその使途について、不祥事が相次いでいる“政務活動費”ですが、裾野市議会では、会派に対し、月額 22,500 円/人が交付されています。裾野市議会では政務活動費使途基準の運用指針が定められ、全てにおいて領収書の添付が義務付けられています。また、判例などを参考に充当できるもの、できないものを定め、適正な執行を行っています。

～平成 27 年度 歩志の会 政務活動費 収支報告～

【収入】政務活動費 540,000 円 (22,500 円×12 ヶ月×2 人)

【支出】調査研究費 240,416 円 (県庁へ子育て支援の調査、鳥獣被害防止対策調査の交通費等)
研修費 167,238 円 (政策科学基礎講座などの参加費、交通費)
資料作成費 117,281 円 (コピー用紙、インク代)
資料購入費 11,394 円 (政策研究などの書籍代)

支出合計 536,329 円 残額 3,671 円・・・市へ返金

☆ 私の好きな裾野市のこんなところ ☆

裾野市の魅力シリーズ 第5弾では、『深良用水』についてお伝えします。

深良用水は、箱根山をトンネルで貫き、芦ノ湖の湖水を裾野市へ引くために造成されたかんがい用水路です。日本を代表する用水の一つとして農林水産省の疏水百選に選定され、2014 年にはかんがい施設遺産に登録されました。



深良側出口には
「深良用水 300 年記念碑」
が建っています。



深良用水は 1666 年から約 4 年の歳月をかけ掘られた、全長 1280m のトンネルです。出会いに 1 m 程の誤差しかなかったと言われ、測量技術の精度の高さに驚かされます。

この用水は、深良村の名主・大葉源之丞が幕府と小田原藩の許可の下、箱根権限の別当快長の理解と江戸浅草の商人・友野与右衛門の協力を得て完成し、かんばつに苦しむ農民を救ったと言われています。

編集後記

今年一年間大変お世話になりました。新たな年が皆様にとって幸多き年となりますよう、心より祈念申し上げます。また、来年もよろしくお願いいたします。

裾野市議会議員 賀茂 博美